FRA

国立研究開発法人水産研究・教育機構

第 23 回成果発表会



海で何が起きているのか

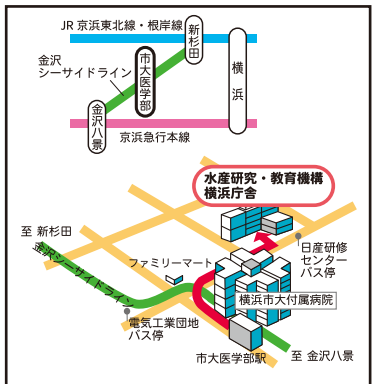
―資源の変化から考える、日本の海と食卓の未来―

2026.12.17(木)

参加無料
事前申込
12/15まで
申込はこちら

13:30～17:00

会場：水産研究・教育機構 横浜庁舎 講堂



ＪＲ根岸線新杉田駅／京浜急行金沢八景駅で金沢シーサイドラインに乗り換え市大医学部で下車し、徒歩約５分

※ご来場は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【基調講演】
海の変化と水産資源
ー海の変化に対する水産業の適応と私たちにできること
木所 英昭　水産資源研究所 水産資源研究センター底魚資源部 副部長

【第１部】気候変動でのイカをめぐる変化と新たなイカの選択
講演１　いま、イカをめぐって何が起きているのか スルメイカ資源の現状と研究
境　磨　水産資源研究所 水産資源研究センター 浮魚資源部浮魚第３グループ長
講演２　イカをめぐる変化は食卓にどう影響するのか
加工・流通の現場で起きていること
刀禰一幸　水産大学校 水産流通経営学科 講師
講演３　再び注目される“アカイカ”　漁場探索から利用拡大まで
鈴木大智　開発調査センター 漁業第三グループ研究員

【第２部】環境変化へあわせた養殖
講演４　ブリ人工種苗の安定供給体制について
北野　載　開発調査センター 養殖システムグループ 主任研究員
講演５　近年の有害赤潮発生の特徴と発生予測・被害軽減に向けた研究開発
矢野諒子　水産技術研究所 環境保全部 有害有毒藻類グループ 任期付研究員

総合討論

主 催・問合せ
国立研究開発法人水産研究・教育機構事務局
横浜市神奈川区新浦島町 1-1-25　GRC 横浜ベイリサーチパーク６階
tel：045-277-0136　e-mail：fra-pr@fra.go.jp

後　援：水産庁、一般社団法人大日本水産会、全国漁業協同組合連合会、一般社団法人マリノフォーラム 21
公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会、一般社団法人海洋水産システム協会